学校番号	T3009

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	Creative Living　『家庭基礎』で生活をつくろう　改訂版（大修館）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

家庭生活における知識や技能、問題解決能力を身につけ、よりよい家庭生活を送る力を養います。家庭生活に関心を持ち、自分の考えをまとめながら積極的に取り組みましょう。授業中に発表してもらう機会も設定します。また、疑問点があれば、積極的に自ら調べましょう。評価は、定期考査、提出物、授業態度などを総合的に判断します。講義は教科書と担当教員が作成したプリントを中心に行います。

２　学習の到達目標

生活の営みに関わる見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次の通り育成することを目指す。
【知識及び技能】
人の一生と家族・家庭及び福祉、住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解をしているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見い出して課題を発見し、解決策を構想し、実践的な評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	生活のマネジメント	1　生涯，発達し続ける 2　意思決定を重ねて つくる人生 3　どんな生き方をする？ 演習にTry！　人生を 見通してみよう	a:生涯発達の考えかたに立ち，各ライフステージごとの特徴と課題について理解している。 b:高校生活の課題，自己の生きかた，将来の家庭生活と職業生活のありかたについて考えを深めながら，生活設計を立案したり，発表したりしている。 c:自分らしいライフスタイルや生活にかかわる価値観，生活時間のありかたなどをふまえ，将来の生活設計について考えようとしている。	定期考査	授業プリント	授業態度
	家族・家庭生活	1　家族って何だろう 2　わかってくれて当然？ 3　生活マネジメントの拠点 4　法律からみる家族・家庭	a:現代の家族の特徴とその変化などについて具体的な事例を調査・研究し，発表することができる。 b:男女がともに家庭生活の責任を果たし，人間らしい生きかたをするための課題について考えを深め，まとめたり，発表したりしている。 c:家族関係に関心をもち，これからの家族のありかたや社会とのかかわりについて考えようとしている。	定期考査	授業プリント	授業態度
	子どもの生活と子育て	1　子どもの世界を知る 2　命の誕生 3　こんにちは，赤ちゃん 4　好奇心いっぱい！ 5　子どものいる暮らし 6　子どもの仕事は「遊び」 7　子どもの健康と事故 8　親になるということ 9　社会で子育て	a:乳幼児期が人間の発達の基礎をつくるもっとも重要な時期であること，および環境の重要性を理解している。 b:事例研究やロールプレイングなどを通して，子どもに対する親の働きかけの方法や親としての態度などをまとめたり，発表したりすることができる。 c:育てられる立場と育てる立場の両方の視点に立って，命の誕生について考えようとしている。子どもの成長・発達という観点から，女性は妊娠・出産に備えること，男性は胎児と母親の健康を守る立場になることについて意欲的に考えようとしている。	定期考査	授業プリント	授業態度
後期	経済生活	1　生活を営むためのお金 2　経済のしくみを知ろう 3　お金と上手につきあう術 演習にTry！　ライフプランを立てよう	a:経済的自立について理解している。労働や職業選択の際に，契約や条件を検討して，自分の労働観にあった選択ができるようにする。 b:アルバイトや就職などを念頭にしながら，自分だったらどうするかについて考えを深め，まとめたり発表したりしている。 c:自分の将来を見据えて，労働や職業について考えようとしている。	定期考査	授業プリント	授業態度
	食生活	1　体と心を満たす食事 3　栄養バランスのよい食事 11　食品を安全に取り扱う 13　みんなでおいしい食事を 演習にTry！　献立づくりに挑戦	a:食品を選択するポイントを理解している。健康や安全に配慮した食生活の管理ができる。 b:食事摂取基準や食品群別摂取量のめやすについて，家族や自分の食生活と関連させて具体的に考え，まとめたり，発表したりしている。 c:成長・発達の促進，健康の保持・増進，生活習慣病予防のためには，１日に必要なエネルギーや栄養素量を把握することが重要であることを認識している。	定期考査	授業プリント	授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度